

渋民小学校

歯磨き実践の取り組みが文部科学大臣賞に
140年の歴史、有終の美を飾る



式終了後は、校庭に建てられた閉校記念碑の除幕式が行われた。



芦宏
あし・ひろし
第39代校長

地元の渋民小学校に赴任することになって、最初は緊張感がありました。しかし、たくさんの人に支えられ勤務することができ、何にもかえがたい一年でした。子供たちの大東小学校での活躍を期待しています。



金野花穂
こんの・かほ
児童会長

自分たちの母校が閉校するのはやっぱり寂しいです。中学校では、渋民小で学んだことを生かせるよう頑張っています。後輩たちには摺沢、曾慶の仲間と一緒に大東小学校で頑張ってもらいたい。



佐藤孝吉
さとう・こうきち
閉校記念事業実行委員長

140年の歴史を誇る渋民小学校の閉校は断腸の思いです。渋民小は、立地条件が良く、地域の文化・スポーツの拠点でもありました。これから、地域コミュニティーの拠点として活用されることに期待します。



金秀也
こん・しゅうや
PTA会長

卒業生、住民として母校の閉校は残念で仕方ありません。子供たちには、新しい仲間と一緒に勉強やスポーツに励んでほしいです。大東小学校に、芦東山生誕の地「渋民」のすばらしい子供たちを託します。

摺沢小学校

スポーツ・文化の両面で輝かしい実績
9千人を育んだ学びやに別れ

■校長 戸田良一
■児童数 151人
■所在地 摺沢字観音堂 25
■創立 1873(明治6)年



1



■校長 芦 宏
■児童数 44人
■所在地 渋民字小林 25
■創立 1873(明治6)年

1) 全校児童44人が思い出を述べ合唱を披露
2) 校庭に建てられた記念碑。閉校式終了後に除幕式が行われた
3) 鈴木功市教育委員会委員長⑤に校旗を返納する芦宏校長④
4) 長年歯磨き実践に取り組んだ渋民小。平成24年度全日本学校歯科保健優良表彰で文部科学大臣賞を受賞。平成24年11月12日、市役所を訪れ勝部市長に受賞の喜びを報告

1) 約500人が出席した摺沢小学校の閉校式。全校児童が述べた「お別れの言葉」に会場は惜別の思いに包まれた
2) 出席者が見守る中、戸田校長④から鈴木市教育委員会委員長⑤に校旗が返納され、140年の歴史に幕が下ろされた
3) 全校合唱で伴奏する近藤凜さん
4) あいさつする戸田校長



1



2

摺沢小学校(戸田良一校長、児童151人)の閉校式は3月20日行われ、全校児童、保護者、教職員、住民、関係者など約500人が出席した。式では、戸田校長が「長い歴史の中で、摺沢小学校は、地域に支えられながら教育環境を充実・発展させてきた。ここでの豊かな学びが大東小学校へ引き継がれることを確信しています」と述べた。全校児童による「お別れの言葉」では、「摺沢小学校の名前がなくなっても、たくさんのお別れは忘れません。摺沢小学校で学んだことを心に刻み、新しい一歩を踏み出します」と全員が決意した。戸田校長から鈴木市教育



戸田良一
とだ・りょういち
第32代校長

閉校に向かうこの一年、児童、教職員、保護者が一丸となって歩んできました。児童は、6年生を中心に頑張りました。その頑張りに保護者や地域などからの温かい応援をいただき、充実した一年になりました。

1873(明治6)年の創立以来、摺沢地域の教育の拠点として多くの人材を育み、これまで約9千人の卒業生を送り出した。委員委員長に校旗が返納され、出席者全員で校歌を斉唱。多くの人に惜しまれながら140年にわたる校史に幕を下ろした。「強く、かしく美しく」を教育目標に掲げる同校。ソフトボールは平成20、21年度と2年連続で全日本小学生女子ソフトボール大会に出場。22年度は、子ども読書活動優秀実践校として文部科学大臣賞を受賞するなど文化、スポーツの両面で輝かしい実績を残してきた。



3



伊東辰巳
いとう・たつみ
児童会長

僕たちが、摺沢小学校の最後の卒業生です。学校のこと、学校で学んだことは大人になっても忘れません。摺沢小はあいさつ運動に取り組んでいました。大東小学校でもあいさつ運動に取り組んでほしいです。



伊藤玉男
いとう・たまお
PTA会長

閉校は、少子化を背景に苦渋の選択でしたが、子供たちの教育環境向上のため理解し、協力してくれた地域の皆さんに感謝します。140年の歴史は、形を変えて大東小学校に引き継がれると信じています。



小原伸元
おばら・のぶもと
閉校記念事業実行委員長

多くの人が長年慣れ親しみ、深い思い出を刻んできた摺沢小学校がなくなることは、寂しい限りです。新しい学びやで、賢く健やかで豊かな美しい日本人の心をもった子供たちが育っていくことを祈っています。